天然記念物「雄橋」

令和6年度 時悠館講演会

かけがえのない庄原市の宝物

～帝釈峡遺跡群の再発見～

史跡「寄倉岩陰遺跡」

講演会 1　令和6年 9月7日[土]

『日本列島の縄文遺跡と帝釈峡遺跡群』

広島大学総合博物館埋蔵文化財調査部門 准教授　**川島 尚宗** 氏

◉世界遺産となった日本の縄文文化の魅力
◉日本列島の縄文遺跡の全体像
◉帝釈峡遺跡群の「本質的価値」を探る

【PROFILE】筑波大学を卒業。同大学院人文社会科学研究科を修了し、博士号（文学）を取得。リュブリャーナ大学、筑波大学、山口大学での勤務を経て、現職。広島大学総合博物館では、キャンパス内の埋蔵文化財の担当、学芸員資格取得特定プログラムの運営などに携わる。縄文時代の集落・社会、製塩、防災、海外では水銀生産をテーマとした研究をおこなっている。著書に、『生産と饗宴からみた縄文時代の社会的複雑化』。

講演会 2　令和6年 10月26日[土]

『洞窟・岩陰遺跡の魅力と帝釈峡遺跡群』

文化庁 文化財第二課 文化財調査官　**芝　康次郎** 氏

◉「列島展2024」パネル展へ込めた調査官のねらい
◉こうした企画の背景となった全国的な潮流
◉帝釈峡遺跡群の保存活用へ向けた展望

文化庁のYouTube動画「発掘された日本列島2024」

【PROFILE】熊本大学大学院社会文化科学研究科卒業の後、独立行政法人日本学術振興会特別研究員（PD）東北大学を経て、2009年から独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所都城発掘調査部研究員に。さらに2020年から文化庁文化財第二課文化財調査官。2017年度日本旧石器学会奨励賞を受賞。文化庁のYouTube動画「遺跡へ行こう!」シリーズや「発掘された日本列島2024」（列島展2024）等を担当。

主催／庄原市教育委員会（庄原市帝釈峡博物展示施設時悠館）・時悠館友の会　共催／帝釈自治振興区

市民講座　令和6年 11月29日[金]

『かけがえのない庄原市の宝物、塩原の大山供養田植』

▶初学者と熟達者、それぞれの目線からみた大山供養田植の魅力
▶大山供養田植のなかの、未来へ継承したい「宝物」とは何か

小奴可小学校5・6年生／小奴可地区芸能保存会会長　和田 満福 さん

地域の人達によって継承される国の重要無形民俗文化財「塩原の大山供養田植」。現地公開は4年に1回ですが、小奴可小学校では毎年、小奴可地区芸能保存会（和田満福会長）に指導してもらい運動会のプログラムで保護者と踊りを披露したり、小奴可こども園との田植えで太鼓やお囃子を体験したりします。私達5・6年生は、総合的な学習の時間で、踊りやお囃子を引き継ぐことはもちろん、この田植えに込められた先人の願いや思いも、探りたいと考えました。

主催／庄原市教育委員会（庄原市帝釈峡博物展示施設時悠館）・時悠館友の会

各講演会・市民講座のご案内

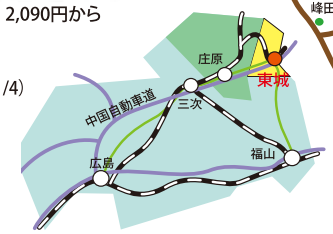
時間／13:30～15:00　**聴講者は当日入館料無料**
場所／当館 研修室
定員／各100名（申し込み順）

お申込　住所、氏名、電話番号、希望する講座番号等記載のメールを下記アドレス宛てに送信いただくか、右記QRコードよりお申込ください。
また、電話・FAXでのお申し込みも受け付けております。

庄原市帝釈峡博物展示施設

帝釈峡 まほろばの里
時悠館（じゆうかん）

オートキャンプ場併設 1泊2日 2,090円から

入館料／高校生以上410円（20名以上330円）／中学生以下無料
開館時間／9:00～17:00　休館日／水曜日（祝日の場合は翌日）・年末年始（12/29～1/4）

〒729-5244 広島県庄原市東城町帝釈末渡1909
TEL（08477）6-0161
FAX（08477）6-0162
E-mail jiyuu-tou@city.shobara.lg.jp